

平成28年度事業報告

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

一般社団法人 公営交通事業協会

1 会員の状況

平成28年度における会員の状況は、次のとおりである。

(正会員・賛助会員名簿及び役員名簿は、資料1の通り)

(1) 正会員

① 正会員総数	24都市
② 入会・退会	なし
③ 事業別会員数	バス事業 20都市
	地下鉄事業 9都市
	路面電車事業 5都市
	新交通事業 1都市
	ニュートラム事業 1都市
	モノレール事業 1都市

(2) 賛助会員

① 賛助会員総数	21社・1団体
② 入会・退会	なし
③ 事業別会員数	交通事業 14社
	バス車両メーカー 2社
	損害保険業 2社
	その他の事業 3社・1団体

(3) 役員

① 役員数(平成29年3月31日現在)

会長 1名 副会長 2名 理事 9名 理事計 12名 監事 3名
計 15名

② 役員の辞任及び選任状況

i) 補欠選任

選任日	役員名	都市名	役職名	選任	辞任
平 28. 4. 15	理事	函館市	交通部長	川村義浩	田畑浩文
同	理事	仙台市	交通事業管理者	西城正美	佐藤 清
同	理事	東京都	公営企業管理者	山手 斉	塩見清仁
同	理事	北九州市	交通事業管理者	吉田茂人	小坪正夫
同	理事	佐賀市	自動車運送事業管理者	伊東博己	眞子孝好
同	監事	京都市	公営企業管理者	山本耕治	西村 隆
28. 5. 10	会長	東京都	公営企業管理者	山手 斉	塩見 清仁

ii) 役員改選 (平成 28 年 5 月 27 日)

ブロック	役職名	氏 名	会員都市名及び役職名	新任・再任
東	理 事	相原 重則	札幌市交通事業管理者	新任
東	理 事	村岡 威伴	八戸市交通部長	新任
東	理 事	山手 斉	東京都公営企業管理者	再任
東	理 事	加賀 生雄	横浜市交通事業管理者	新任
中	理 事	二神 望	名古屋市交通事業管理者	再任
中	理 事	山本 耕治	京都市公営企業管理者	新任
中	理 事	増田 平	伊丹市自動車運送事業管理者	新任
西	理 事	川原 良一	松江市交通事業管理者	新任
西	理 事	山口 雄二	長崎県交通事業管理者	再任
西	理 事	田崎 勉	佐世保市交通事業管理者	新任
西	理 事	西本 賢正	熊本市交通事業管理者	新任
一	理 事	杉田 憲正	(一社)公営交通事業協会事務局長	新任
東	監 事	西城 正美	仙台市交通事業管理者	新任
中	監 事	佐藤 一郎	神戸市交通事業管理者	新任
西	監 事	阿部 亨	福岡市交通事業管理者	新任

iii) 会長、副会長及び常勤の理事の選任(平成 28 年 5 月 27 日)

役職名	氏 名	会員都市名及び役職名	新任・再任
会長	山手 齊	東京都公営企業管理者	再任
副会長	二神 望	名古屋市交通事業管理者	再任
副会長	山口 雄二	長崎県交通事業管理者	再任
常勤の理事	杉田 憲正	(一社)公営交通事業協会事務局長	新任

2 会議の開催

平成 28 年度においては、次の通り総会及び理事会を開催し決算監査を実施した。

(1) 総 会

○平成 28 年度第 1 回臨時総会(書面開催)

- 1) 開催日時 平成 28 年 4 月 15 日(金) 11 時～12 時
- 2) 開催場所 公営交通事業協会 会議室
- 3) 議 事
議案第 1 号 理事及び監事の補欠選任(案)
以上の議案はすべて全会一致で承認、可決された。

○平成 28 年度定時総会

- 1) 開催日時 平成 28 年 5 月 27 日(金) 15 時～17 時
- 2) 開催場所 ルポール麹町 会議室
東京都千代田区平河町 2-4-3
- 3) 議 事
議案第 1 号 平成 27 年度事業報告
議案第 2 号 平成 27 年度決算報告
[監事からの監査報告]
議案第 3 号 平成 28 年度事業計画 [報告案件]
議案第 4 号 平成 28 年度本予算 [報告案件]
議案第 5 号 平成 28 年度の会費について(案)
議案第 6 号 平成 29 年度政府施策に関する要望(案)
議案第 7 号 役員の変更(案)
議案第 8 号 会長、副会長及び常勤の理事の推薦について(案)
以上の議案はすべて全会一致で承認、可決された。

- 4) 報告事項
大地震等自然災害による被災都市への見舞について

(2) 理事会

○平成28年度理事会(みなし決議 平成28年4月8日)

- 1) 提案事項
議案第1号 平成28年度第1回臨時総会(書面)の開催について(案)
(案件 理事及び監事の補欠選任)
- 2) 1の事項の提案をした理事 業務執行理事 林 敏彦
- 3) 上記の議案は、原案通り、決定された。

○平成28年度理事会(みなし決議 平成28年5月10日)

- 1) 提案事項
議案第1号 会長の選任について(案)
- 2) 1の事項の提案をした理事 業務執行理事 林 敏彦
- 3) 上記の議案は、原案通り、決定された。

○平成28年度第1回理事会

- 1) 開催日時 平成28年5月27日(金) 14時～15時
- 2) 開催場所 ルポール麹町 会議室
東京都千代田区平河町2-4-3
- 3) 議 事
議案第1号 平成27年度事業報告
議案第2号 平成27年度決算報告
議案第3号 平成28年度事業計画(案)
議案第4号 平成28年度本予算(案)
議案第5号 平成28年度の会費について(案)
議案第6号 平成29年度政府施策に関する要望(案)
議案第7号 役員改選(案)
議案第8号 会長、副会長及び常勤の理事の推薦について(案)
議案第9号 事務局長交代人事の承認について(案)
以上の議案は、すべて全会一致で承認、可決された。
- 4) 業務報告
(一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第91条第2項に基づく代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告)
事務局長から議案第1号「平成27年度事業報告」において説明した内容をもって、代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告とする旨の説明があり、了承された。
- 5) 報告事項
大地震等自然災害による被災都市への見舞について

○平成28年度第2回理事会

- 1) 開催日時 平成28年5月27日(金) 16時15分～20分
- 2) 開催場所 ルポール麹町 会議室
東京都千代田区平河町2-4-3

3) 議 事

議案第1号 会長、副会長及び常勤の理事の選任(案)

上記議案は、全会一致で可決された。

○平成28年度第3回理事会

1) 日 時 平成28年11月25日(金) 15時～17時

2) 場 所 ルポール麹町 会議室
東京都千代田区平河町2-4-3

3) 議 事

① 業務報告 平成28年度上半期業務報告

(一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第91条第2項に基づく代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告)

② 協会からの連絡事項 平成29年度主要行事日程(案)

以上の報告事項については、いずれも報告の通り、了承された。

4) 役員各都市の交通事業についての近況報告

出席役員からそれぞれの都市の交通事業の課題や最近のトピックスなどについて報告があった。

○平成28年度理事会(みなし決議 平成29年3月28日)

1) 決議事項

議案第1号 平成29年度事業計画(案)

議案第2号 平成29年度収支予算(案)

議案第3号 平成29年度の会費について(案)

議案第4号 平成29年度理事会及び定時総会の開催について(案)

2) 決議事項の提案理事 会長 山手 斉

3) 決議結果 全議案が可決、決定された。

(3) 決算監査

○平成27年度決算監査

1) 開催日時 平成28年5月27日(金) 11時30分～12時30分

2) 開催場所 ルポール麹町 会議室
東京都千代田区平河町2-4-3

3) 監査次第

① 平成27年度事業報告及び平成27年度決算の説明

② 監事監査

③ 監査報告

4) 出席監事

加賀監事の代理 梅津 真一郎 横浜市交通局担当理事兼副局長

山本監事の代理 三谷 浩之 京都市交通局企画総務部財務課長

3 調査・研究事業

会員都市のご協力等により、公営交通事業に関する次の事項について調査を行い、要望書の作成、会報「公営交通」等への掲載を行った。

(1) 平成29年度政府施策に関する要望調査

会員の要望意見を踏まえて要望事項をとりまとめ、定時総会で承認を得て、要望書を作成した。

(「平成29年度政府施策に関する要望書」は平成28年8月会報に掲載)

<新規要望事項>

①バス事業の環境対策

燃料電池バスの導入に必要な水素ステーションを整備するため、新たな補助制度を創設すること。

②地下鉄エコレールラインプロジェクト事業

省エネルギーに資する空調設備等を引き続き補助対象とすること

③一般会計からの繰出し基準

- ・水素社会の実現のため、電気自動車バス及び燃料電池バスの先駆的な導入に要する経費(国庫補助対象)についても、新たに繰出し基準の対象とすること。
- ・エコレールラインプロジェクト事業について、一般会計からの補助を受けられるよう、繰出し基準の対象とすること。

(2) 平成28年度の政府施策の調査

【公営交通事業全般】

- ① 公営交通事業関係の補助金等の政府予算及び地方債計画
 - ・平成29年度政府予算概算要求及び地方債計画(案)の状況
(平成28年9月会報に掲載)
 - ・平成28年度政府補正予算(第2次)の状況
(平成28年10月会報に掲載)
 - ・平成29年度政府予算(案)及び地方債計画の状況
(平成29年1月会報に掲載)
- ② 平成28年度の地方公営企業繰出金について(平成28年4月会報に掲載)

【バス事業】

- ① 赤字バス路線に対する補助制度
- ② ノンステップバス等の導入に対する補助制度
- ③ CNGバス及び燃料電池バス等の導入に対する補助制度及び繰出し基準
- ④ 訪日外国人旅行者受入対策に対する補助制度

【地下鉄事業】

- ① 地下鉄建設費補助制度
- ② 地下鉄の防災・安全対策

- ③ エコレールラインプロジェクト事業
- ④ 訪日外国人旅行者受入対策に対する補助制度
- ⑤ 公的資金補償金免除繰上償還制度
- ⑥ 地下鉄特例債制度
- ⑦ 企業債の発行償還条件

【路面電車事業】

- ① LRTシステムの整備に対する補助制度
- ② 線路設備、信号保安設備等の整備に対する補助制度
- ③ 訪日外国人旅行者受入対策に対する補助制度

(3) 公営交通事業の決算状況及び経営状況

- ・平成27年度会員都市の公営交通事業決算の状況
(平成28年8月小冊子及び平成28年8月会報に掲載)
- ・平成23～27年度公営交通事業経営状況
- ・公営交通事業概要及び経営計画

(4) 公営交通事業の運賃及び乗車券の現況

- ・公営交通事業運賃の優遇措置状況調 [平成28年4月1日現在]
(平成28年9月会報に掲載)
- ・公営交通事業運賃一覧表(制度及び賃率、認可及び実施年月日)
[平成28年12月1日現在]
- ・乗車券の現況調 (乗継乗車券、バス乗車カード、バスの環境定期券等)
[平成28年12月1日現在]

(5) バスの低公害車等導入状況 [平成28年12月1日現在]

- ・バス保有車両数
- ・低公害車(環境対応車)保有車両数調
- ・ドライブレコーダー導入状況
- ・バス接近表示(バスロケーション)導入状況

(6) バスの走行環境改善状況

- ・公共車両優先システム〈PTPS〉 [バス] の現況
[平成28年4月1日現在]
- ・バス優先レーン・バス専用レーン・バス専用道路の設置状況
[平成28年3月31日現在]
(平成28年6月会報に掲載)

(7) 移動円滑化達成状況 [平成28年3月31日現在]

- ・乗合バス車両の移動円滑化達成状況
- ・公営バス事業における車いす等への対応状況
- ・地下鉄車両の移動円滑化達成状況
- ・地下鉄駅のエレベーター・エスカレーター整備状況

- ・地下鉄駅の段差への対応状況
- ・ホームドア設置駅状況[平成28年12月1日現在]

(以上(2)～(7)の項目については「公営交通事業要覧平成29年2月版」に掲載)

4 政府施策(平成29年度)に関する要望活動

(1) 関係省庁(総務省、国土交通省及び環境省)に対する要望

- ① 要望日 平成28年7月26日(火)
- ② 要望者 山手 会長(東京都公営企業管理者)
飯塚 川崎市交通事業管理者
塩谷 大阪市交通事業管理者(十都市交通事業管理者会議幹事都市)
梅津 横浜市交通局担当理事
鈴木 名古屋市交通局企画財務部長
小川 長崎県交通局営業部長
杉田 理事(協会事務局長)
- ③ 要望先
 - 総務省 総務大臣を始めとする政務三役及び自治財政局の局長・審議官・課長。特に、黒田自治財政局長、大西大臣官房審議官には、面談を行い、要望内容を伝えた。
 - 国土交通省 国土交通大臣を始めとする政務三役及び鉄道局、自動車局、総合政策局、道路局の各局長・審議官・課長
 - 環境省 総合環境政策局の局長・審議官・課長

(2) 関係国会議員(198名)に対する要望

札幌市、仙台市、東京都、川崎市、横浜市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、福岡市、長崎県及び協会事務局が分担して、9月中旬までに都内の衆参両院国会議員会館の事務所を訪問し、要望活動を行った。

(3) 平成29年度公営交通事業関係政府予算の状況 (資料2参照)

5 研修事業

(1) 省エネルギー運転(エコドライブ)研修の開催

平成18年4月から省エネ法が実施され、運輸分野等の省エネ対策の一層の強化を図ることとなった。

このため、公営バス事業においても率先して省エネルギー対策に取り組むとともに、現下の経営状況に鑑み、職員に対してもコスト意識を持たせ、その効率化に対する意識改革を図ることを目的として、平成18年度から実施しているもので11回目の開催となった。

研修場所は、専属のインストラクターと走行コース、宿泊・研修施設を備えている(株)クレフィール湖東(滋賀県東近江市)の交通安全研修所を利用した。

- ① 開催日 平成28年6月9日(木)～10日(金) <1泊2日>
- ② 場所 (株)クレフィール湖東 交通安全研修所

③ 研修内容

- 座学(省エネ運転解説、省エネ運転走行説明、データ解説/省エネ運転解説)
- 実技(燃料計付バスによりコースを通常運転及び省エネ運転の2回走行比較)

○ 講演(1)

「ドライブレコーダーを活用した危険予知トレーニング(KYT)と運転において【みる】とは？」

独立行政法人自動車事故対策機構滋賀支所チーフ 豊田 奨 氏

○ 講演(2)

「事業用自動車の運行の安全を確保するために」

～生理的・心理的要因から事故事例を通じ安全を考える～

しずてつジャストライン(株) 運行支援課 八木 敏晴 氏

- ④ 参加都市 東京都、川崎市、横浜市、名古屋市、高槻市、伊丹市、神戸市、松江市、北九州市、佐世保市、鹿児島市

計 11 都市

- ⑤ 参加者数 32名

(2) 運行管理者研修の開催

運行管理者管理体制の充実強化のため、平成16年から実施しているもので13回目となった。なお、この研修は、全日本自治団体労働組合(都市公共交通評議会)との共催である。

- ① 開催日 平成28年7月20日(水)～22日(金) <2泊3日>

- ② 場 所 (株)クレフィール湖東 交通安全研修所

③ 研修内容

○ 講演(その1)

「バス事業の安全対策について」

国土交通省自動車局安全政策課 自動車安全監査官 掛川 博幸 氏

○ 講演(その2)

「ドライブレコーダーを活用した危険予知トレーニング(KYT)と運転において【みる】とは？」

独立行政法人 自動車事故対策機構 滋賀支所 チーフ 豊田 奨 氏

○ 講演(その3)

「事業用自動車の安全を確保するために」～生理的・心理的要因から事故事例を通じ安全を考える～

しずてつジャストライン(株) 安全運行統括部運行支援課 八木 敏晴 氏

○ 運行管理にかかる実地指導

クレフィール湖東交通安全研修所 インストラクター

○ グループ討議

<指導・助言>

しずてつジャストライン(株) 安全運行統括部運行支援課 八木 敏晴 氏

<テーマ>

A班; 運行管理の業務について(日常の点呼業務、乗務員指導 等)

B班; 運転業務からくるストレス(モータリゼーションストレス)について
(病気と健康管理)

C班; 高齢者社会への対応(対高齢者に対する安全とサービス、シニア運転者の管理指導)

D班; 車内事故防止対策・・・目配り・気配り、安全と安心、対高齢者・車椅子等体の不自由な方への対応

- ④ 参加都市
青森市、仙台市、東京都、川崎市、横浜市、名古屋市、高槻市、大阪市、
神戸市、松江市、徳島市、佐賀市、長崎県、鹿児島市 計 14都市
- ⑤ 参加者数 計 31名

6 広報事業

公営交通の広報事業については、(一財)日本宝くじ協会の公益事業に対する助成金を得て実施している。平成28年度は、「環境にやさしい公営交通広報ポスター」の制作・配布と「モデル・バス停留所施設」の設置・寄贈を行った。

(1) 広報委員会の開催

平成28年度における公営交通の広報ポスターの図案の決定及びモデル・バス停留所施設(上屋・ソーラー照明付き標識)の設置都市の選定を行うため、広報委員会を下記のとおり開催した。

1) 日 時 平成28年4月22日(金) 15時～17時

2) 場 所 ルポール麴町3階会議室(アメジスト)

3) 議 題

- ① 平成28年度公営交通広報ポスターの制作・配布及びモデル・バス停留所施設設置の事業計画について
- ② 平成28年度モデル・バス停留所施設(上屋及びソーラー照明付き標識)の設置都市の選定について
- ③ 平成28年度公営交通広報ポスターの採用作品の選定について

4) 委員会メンバー

地区代表として下記都市から1名、協会事務局から2名

八 戸 市 (北海道・東北地区)

川 崎 市 (関東・中部地区)

高 槻 市 (近畿地区)

松 江 市 (中国・四国地区)

熊 本 市 (九州地区) 震災対応のため欠席

公営交通事業協会事務局

(2) 環境にやさしい公営交通広報ポスター制作・配布事業

平成28年度も、これまで会員都市から寄せられた意見などを基に、27年度と同様、2種類のポスターを制作することとした。

上記の広報委員会において、制作会社よりポスター図案6点の説明を受け、

質疑のあと委員による投票によって、下記の2点のポスターを選定し、作成した。

このポスターについては、8月中に各会員都市に配布した。

なお、本ポスターは、1年間、当協会のホームページに掲載している。

① 公営交通広報ポスター(その1)

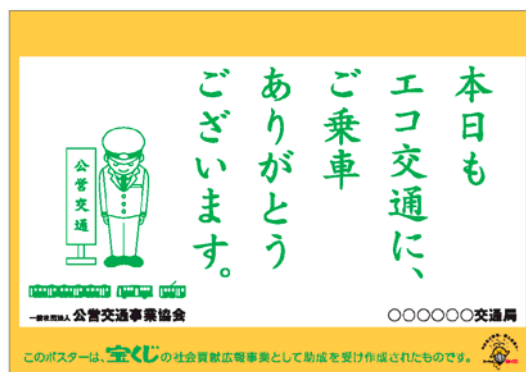
<キャッチコピー>

「本日もエコ交通に、ご乗車ありがとうございます。」

<制作枚数>

A1判 1,300枚

B3判 9,500枚



② 公営交通広報ポスター(その2)

<キャッチコピー>

「人と環境に、優しい未来へ。走れ公営交通」

<制作枚数>

B3判 9,500枚



(3) モデル・バス停留所施設（上屋及びソーラー照明付き標識）の設置事業

1) 上屋の設置

28年度は、宝くじ助成対象として、11基が認められたので、設置要望のあった下記の11都市に設置・寄贈した。

青森市、八戸市、仙台市、横浜市、宇部市、松江市、徳島市、北九州市、佐賀市、長崎県、鹿児島市

この結果、これまでの設置基数は累計で282基となった。

2) ソーラー照明付き標識の設置

28年度は、宝くじ助成対象として、8基が認められたので、設置要望のあった下記の8都市に設置・寄贈した。

青森市、川崎市、伊丹市、宇部市、松江市、徳島市、佐世保市、鹿児島市

この結果、これまでの設置基数は累計で224基となった。

3) 上屋及びソーラー照明付き標識の設置都市と停留所名

上 屋		標 識	
設置都市	設置停留所	設置都市	設置停留所
青森市	後潟支所前	青森市	中央高校前
八戸市	労災病院通	川崎市	犬蔵小学校前(宮前平駅方向)
仙台市	沖野三丁目(上り)	伊丹市	瑞ヶ池
横浜市	表谷戸(新横浜駅前方向)	宇部市	則貞
宇部市	東岐波中学校前	松江市	国際交流会館前(西進)
松江市	千鳥南公園	徳島市	福島一丁目㊤
徳島市	福島明神前㊦	佐世保市	椿ヶ丘
北九州市	今光	鹿児島市	鶴ヶ崎橋(上り)
佐賀市	神野公園(上り)		
長崎県	諏訪神社前		
鹿児島市	甲南高校前(上り)		

7 情報の収集・連絡事業

(1) 情報の収集及び連絡

1) 会報「公営交通」(毎月)の発行

[平成28年4月号(第545号)～平成29年3月号(第556号)]

- 公営交通事業に関連する関係省庁の発表資料
- 協会が実施している各種事業の実施状況、各種調査研究の報告
- 会員都市の交通事業の運賃改定など重要な経営情報 (資料3参照)
- 正会員及び賛助会員から寄稿された公共交通に関する情報を「会員だより」として、掲載。(資料3参照)
- 関係省庁及び会員都市の人事情報
- マスメディアの公営交通関係情報
- 協会の総会・理事会の報告
などを冊子にまとめ、毎月末に発行した。

2) 国からの公文書の連絡(随時) (資料4参照)

- 公共交通関係補助金交付要綱・運用方針(国土交通省)
- テロ対策等の交通事業に関する通達・通知(国土交通省)
- 交通安全運動(国土交通省・内閣府)

合計19回

3) 「公営交通事業協会通報」(随時)による連絡 (資料5参照)

(平成28年度通報第1号～第180号 計180回)

- 国の公営交通事業関係の予算・地方債計画関係資料(総務省・国土交通省)
- 平成28年度の地方公営企業繰出金の繰出し基準について(総務省)
- 平成27年度地方公営企業決算の概要(総務省)
- 貸切バスの安全対策に係る関係法令等の改正について(国土交通省)
- バリアフリー化の進捗状況について(国土交通省)

- 公共交通機関におけるテロ対策について(国土交通省)
- 人事異動(総務省・国土交通省)
- その他交通事業に係る国の発表資料

(2) 調査統計資料の作成

- 平成27年度公営交通事業決算調(平成28年8月作成・配布)
- 公営交通事業要覧(平成29年2月作成・配布)

(3) 情報の公開

- 1) ホームページ アドレス <http://www.mtwa.or.jp>
- 2) ホームページの主な掲載内容
 - ① 協会からのお知らせ
 - 環境にやさしい公営交通広報ポスターの紹介
 - 事業の予定、実施状況等
 - ② 会報・会員だより
 - 会報に寄稿された「会員だより」の目次をトップページに掲載し、本文をリンク
 - 会報の目次 平成18年1月から現在までの目次を掲載
 - ③ 会員のホームページとのリンク
 - 会員都市名をトップページに掲載し、会員都市の公営交通事業のホームページとのリンクを設定
 - ④ 事業の紹介
 - 調査研究事業
 - 研修
 - 環境にやさしい公営交通広報ポスター制作・配布事業
 - モデル・バス停留所施設設置事業
 - ⑤ 協会案内
 - 定款
 - 名簿関係(役員名簿、会員名簿、賛助会員名簿)
 - 事業報告及び決算報告
 - 事業計画及び予算
- 3) ホームページの更新時期
 - ① 随時更新 協会からのお知らせ、名簿関係
 - ② 毎月更新 会員だよりは、会報発行の都度、追加して掲載
 - ③ 毎年更新 事業報告・財務報告は、定時総会後、更新

8 保険事業

平成28年度も加入の会員都市及び賛助会員を対象に、下記の保険契約を締結した。

(1) 公営交通事業者等団体鉄道賠償責任保険

- ・ 加入都市及び会社 正会員 11都市 賛助会員 14社
- ・ 保険料 43,731,640円

(2) 公営地下鉄土木構造物保険

- ・ 加入都市 正会員 8都市
- ・ 保険料 23,800,400円

9 表彰事業

(1) 平成28年度公営交通事業協会会長表彰

協会表彰規程に基づき、表彰の受賞候補者を会員都市から募集したところ、下記の通りの推薦があり、10月に協会表彰審査委員会の審査を経て、受賞者として決定された。表彰状及び記念品の授与は各会員都市において行われた。

1) 発明・考案表彰	2都市	16名
2) 永年無事故表彰	14都市	64名
3) 永年勤続表彰	11都市	606名
4) 職員の模範となる行為の表彰	1都市	2名
受賞者総数	16都市	688名

(2) 平成28年国土交通大臣表彰

○ 鉄道関係功労者表彰

会員都市からの内申に基づき国土交通省に推薦を行い、5都市8名が受賞した。表彰式は10月14日(鉄道の日)に国土交通省にて行われた。

東京都2名 横浜市2名 名古屋市1名 大阪市2名 福岡市1名

受賞者には、副賞として協会会長から記念品を贈呈した。

10 大地震等自然災害による被災都市への見舞

協会の「大地震等自然災害に対する見舞金の支出基準について(平成7年1月26日制定)」に基づき、平成28年熊本地震により被災した熊本市交通局に対し、平成28年5月、見舞金を届けた。

- 被災都市名 熊本市交通局
- 被災状況 平成28年4月発生した熊本地震の影響により、路面電車の軌道及び停留場などの施設に大きな被害が生じたため、3日間全線で運休した。
- 見舞金 10万円

11 関係団体との連携及び協力

(1) (公社)日本バス協会・(一社)日本地下鉄協会

理事会等への出席を通じて、公営交通事業に関する情報の収集を行った。

(2) 全日本自治団体労働組合(都市公共交通評議会)

運行管理者研修を同組合と共催して行った。また、定時総会において公営交通事業の健全化等について同組合から要請があった。